

小規模マンション・アパート向けシステム

映る範囲と取付位置

### GAX-DLM

**上下**

**左右**

**角度調整範囲**  
カメラの角度が上向き16°、下向き16°まで調整できます。

上向き16°: 約195cm (top), 約55cm (eye), 約140cm (bottom)

下向き16°: 約160cm (top), 約55cm (eye), 約105cm (bottom)

### VH-KDAP

カメラが正面のとき  
約180cm (top), 約65cm (eye), 約115cm (bottom)

低い位置(カメラ角度を上方に調節した時)  
約190cm (top), 約70cm (eye), 約120cm (bottom)

---

### 斜台取付について(GAX-DLM)

取付角度60°の場合(カメラ角度0°): 約195cm (top), 約70cm (eye), 約125cm (bottom), カメラ位置120cm

取付角度45°の場合(カメラ角度16°): 約195cm (top), 約70cm (eye), 約125cm (bottom), カメラ位置120cm

### カメラ角度の調節

カメラ角度調節スイッチパネルをはずした、本体左上の側面にあります。  
LOWER: カメラが下に向く  
UPPER: カメラが上に向く

設置上の注意

### GAX-DLM

直接照明または間接照明で被写体を照らす100ルクス以上

真っ黒もしくは真っ白な壁にすると被写体の映像が白とびしたり暗くなったりする場合があります。(※4)

※1: 太陽光線

※2: ブラインド

※3: 植栽を置くことで画面の色合いが引き立つ

※4: 真っ黒もしくは真っ白な壁

照明の種類や設置状況によっては映像に下記のような現象が起こる場合がある。  
・照明器具に蛍光灯やLED照明を使用する場合、映像に黒い縞が出たりチラツいたり色が周期的に変化(カラーローリング)する場合がある。インバータ蛍光灯やチラツキの少ないLED照明を使用してください。

### ご注意

- 斜台に取り付ける場合は取付角度を45°以上を確保すること。ただし、雨や水のかかる場所では斜台取付しないこと。
- 照明器具にダウンライトを使用する場合は、ユニバーサルダウンライトのような自由に照射方向を変えられる機能のあるものを推奨する。
- カメラに強い光(直接照明や太陽光線など)が入らないようにすること。光の映りこみが発生する場合がある。(※1)
- 被写体を間接照明または直接照明し、被写体への照度を100ルクス以上確保することを推奨する。
- 集合玄関機と被写体の間(約500mm以内)に設置したダウンライトで直接照明を行う場合は、背景の明るさとの対比で明るすぎると、映像に白とびや光の映りこみが発生する場合がありますので、明るすぎないよう光源の強さを調整してください。(※2)
- 斜台取付する場合は、照明の光が直接カメラに入らないよう、照明の設置位置に注意すること。(※3)

---

### VH-KDAP

逆光の場合、訪問者の顔が認識しにくくなりますので、下記のような場所への設置はなるべく避けてください。

背景に空がよく映るマンションなどの階上にある玄関

人物の背面が白いところ

直射日光や強い光が当たるところ